

ガソリン価格抑制策発動

あす、制度導入後初 効果は今後調査

13年ぶり170円超す

最大5円で、経産省が週ご

とに公表する「石油製品価

格調査」のレギュラーガソ

リン価格や原油価格の推移

などから決定します。期間

は3月まで。2021年度

補正予算に原資として80

0億円が盛り込まれまし

た。元売りや商社は補助金

を全額卸価格の抑制に使う

方針です。

原油価格は、世界景気の

回復が進む一方、主要産油

国が増産に慎重なことなど

から高値圏での推移が続い

ています。国内でもガソリ

ンや灯油の価格が高騰し、

政府が昨年12月に制度を新

設しました。

萩生田光一経済産業相は

25日の閣議後記者会見で、

政府がガソリン価格の高騰

抑制のために設けた補助金

制度を初めて発動すると発

表しました。26日公表予定

のレギュラーガソリン1リ

当たりの給油所店頭価格

(全国平均)が170円20

銭と、約13年4カ月ぶりに

170円以上となり、発動

条件を満たすことが確実と

なったため。

抑制策は27日から適用。

ガソリン、軽油、灯油、重

油を対象に、石油元売り会

社などに対し1リ当たり3

・4円の補助金を支給しま

す。小売価格はガソリン

スタンドが決めますが、経産

省は価格に反映されている

かどうかを調査します。

この制度は、レギュラー

ガソリンが発動基準の17

0円以上となった場合、元

売りが社に対し、卸価格の

上昇抑制のための補助金を

交付し、給油所での小売価

格の高騰を緩和するのが狙

い。補助額は、1リ当たり